

新春対談

笑顔あふれる新しい年に



高城れにさん

ももいろクローバーZ

山中竹春

横浜市長

横浜市版

16面 買い物が最大20%おトクに！ レシ活VALUE／新型コロナウイルス感染症関連情報

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎664-2525 ☎664-2828

[横浜市コールセンター 検索](#)

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2022年
12月1日現在

人口	3,771,640人
世帯数	1,783,097世帯
横浜市 推計人口・世帯	検索

●1月号は、12月12日時点の情報に基づき作成しています。●紙面中、電話番号に市外局番の記載がない場合、市外局番は「045」です。●開館時間や休みなどは各問合せ先に確認してください。
●収集した個人情報や意見は「横浜市個人情報の保護に関する条例」に従い、目的の範囲内で適正に管理・利用します。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

高城れにさん

ももいろクローバーZ

新春対談

山中竹春

横浜市長

明けましておめでとうございます。横浜市出身で、ももいろクローバーZとして活躍されている高城れにさんをお招きし、横浜市での思い出や魅力についてお話を伺うとともに、2023年への思いを語りました。

Y 山中市長
I 高城れにさん

横浜、大好きです！

Y よこそ横浜市役所にお越しくださいました。この市庁舎の印象はいかがですか？

I みなとみらいの景色が見えて、横浜を楽しめる場所ですね。富士山も見えますね！

Y 横浜は、まち全体がテーマパークと言えるような、魅力的な場所が集積しているまちです。高城さんは横浜出身と伺っていますが、横浜にどのような印象をお持ちですか？

I 横浜はお祭り好きな方が多いという印象があります。みなとみらいや中華街でイベントもたくさん行われていますし、開港祭も盛大に開催されますよね。先祖代々、横浜に住んでいるので、一生涯横浜から出たくないと思うくらい横浜が大好きです！

Y それは市長としてもとても嬉しいですね。どんなところに遊びに行かれていましたか？

I 子どもの頃は野毛山動物園やコスモワールドなど、いつも横浜で遊んでいました。ワールドポーターズや横浜駅の西口にも買い物に行っていました。大人になってからは野毛にお酒を飲みに行くこともあります。横浜は、大人も子どもも色々な楽しみ方ができる、まさにテーマパークのようなまちですね。



芸能界も横浜から

Y 10代から活躍されていますが、芸能界に入られたきっかけは何だったのですか？

I きっかけはスカウトだったのですが、その場所も横浜だったんです。ライブはもちろん、ドラマの撮影など、お仕事でもよく横浜に来ています。

Y 横浜はチャレンジができるまちですし、感性を磨ける場所、刺激を受けられる場所だと思えます。高城さんも芸能界に入られてから今に至るまで、様々なチャレンジを続けられていると思います。その横浜出身の高城さんが活躍されていることはすごく嬉しいですし、横浜の誇りだと思います。

I ありがとうございます。私が「横浜大好き」というのは、なじみがあるだけでなく、自分の中で落ち着けるまちだからです。それはまちの雰囲気や人柄などが大きく影響していると思っています。お仕事は忙しくなっても、「横浜に帰れる」というのが芸能活動を続けてこられた要因の一つだと思います。

Y それは嬉しいですね。横浜には、先進的な場所も

あれば、異国情緒あふれるような街並みもあります。郊外部に行けば田園風景も広がっています。多様性がある風通しがよく、オープンなまちですね。

I そうですね。とても開放的なまちだと感じています。都会もあれば、自然を感じられるところもあって、バランスがいい。家の近くでよくサワガニを見たことを思い出します(笑)。



子育てしたいまちの実現へ

Y 私は横浜の魅力をさらに高め、子育て世代に選ばれるまちをつくり、次の世代にしっかりとつないでいきたいと考えています。今後の政策をまとめた中期計画では、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち」を基本戦略としました。横浜でもいよいよ人口減少が始まっています。子育て世代の皆様が横浜にきていただければ、地域や経済の活性化につながります。それが市民の皆様へのより良い行政サービスや新しい活力に結びついていく。そうした好循環を創り出していきたいと思っています。

そのために、誰もが安心して出産や育児ができるよう、子育て世代への支援に力を注いでいます。その直接的な支援の一つが「小児医療費助成の拡充」です。高城さんは、「子どもの医療費」と聞いて思い浮かぶことはありますか？

I 私は幼い頃よくけがをする子どもでした。熱を出したり、腹痛も頻繁にあったので、「子どもの医療費」にはお金がかかるイメージですね。それに、子どもの病気やけがは予期できないものなので、余計に負担が大きいと思います。

Y 子どもは不意に風邪もひきますし、けがもします。アレルギーやぜん息など基礎疾患がある場合には、定期的に通院も必要です。そういったご家庭のご負担を減らし、子どもたちの健やかな成長をお支えしたいと思っています。

I 子どもに、何かあった時にためらわずに受診できる制度があるのは、とても助かると思います。そういう子育て世代に温かい環境は、すごく大事ですね。

中学校給食にかける思い

Y それから特に力を入れているのが、中学校給食です。高城さんは中学生の頃お弁当を召し上がっていましたよね。

I はい。給食という楽しいイメージがあります。中学校も給食があるととても助かると思います。

Y 栄養バランスのとれた食事をこの時期に食べる。それが子どもたちにとって重要だと思っています。

I 中学生は、部活動も活発になりますし、ちょうど身体がつくれる基礎となる時期でもありますよね。

Y そうなんです。栄養バランスのよい食事で成長期の子どもたちの健康を支えたい。そして、お弁当を作る時間を保護者の皆様とお子さんが触れ合う時間にしていただくなど、心のゆとりにもつなげていただきたいと思っています。

I 私の両親も共働きだったのでよくわかります。朝早起きしてお弁当を作ってくれて、そのあと仕事に行く姿を見て大変そうだなと思っていました。大人になるとやらなければならないことがたくさん増えますから、お弁当作りに割く時間は大変だなと改めて思います。中学校給食で栄養バランスを考えてもらえるのも助かりますよね。

Y 中学校給食は、ご飯も温かいし、とてもおいしいんですよ。

I そうなんです！給食ってとても素敵なことだと思います。小学生の頃、一か月の献立表が教室に貼られて、それを見るのがすごく楽しみでした。みんなで食べる給食の楽しさだったり、学校ならではの放送委員の放送があったりとか、そういうことが良い思い出になっています。給食があれば授業も頑張れますしね。あと1時間頑張ったら給食だ！みたいな(笑)。



▲中学校給食イメージ

住みやすいまち、住み続けたいまち

Y 私は横浜を「住みたい、住み続けたい」と思えるまちにしたいと思っています。高城さんは、コンサートなどで色々な都市に行かれていると思いますが、どのようなまちに魅力を感じますか？

I 全国47都道府県どこも素敵なまちだと思いますが、やっぱり生まれ育った、なじみのある横浜が好きという気持ちがブレずにあるので、横浜のようなまちに住みたいです(笑)。横浜市民の方は、「横浜出身である」ということに誇りを持っていると思います。皆さん横浜市歌を歌えるイメージがあります。私は毎朝学校の朝会で横浜市歌を歌って、一日が始まりました。



Y そこが横浜の「市民力」や「地域の団結力」の源になっているのかもしれないね。

T 横浜には、歴史的な建造物もたくさんあります。歴史も大事にしつつ、新しい施設もできている。どんどんまちが進化していて素晴らしいなと思います。

元気の秘訣

Y 高城さんは、コンサートはじめ、テレビ・ラジオ・CMなど多方面でご活躍され、とてもお忙しい毎日だと思います。その忙しさを乗り越える、いつも元気な秘訣は何ですか？

T 休日には、よくふらっと横浜の海に散歩に行くんです。定期的に海に行き、リフレッシュするというのが自分の中での日課になっています。横浜でのおいしいランチやショッピングもリフレッシュのひとつです。

Y 横浜で過ごす時間が高城さんの元気の秘訣になっているのは嬉しいですね。私たちは高城さんの笑顔に癒され、元気をもらっています。今後も、多くの

皆様に横浜のまちで元気をチャージしていただけるように、もっともっと横浜の魅力に磨きをかけていきたいと思っています。

ももいろクローバーZ結成15周年

Y 2023年は、ももいろクローバーZの15周年の記念すべき年ですね。

T 15年続けられているのは、周りのサポートがあってこそその奇跡的なことだと思っています。感謝の気持ちと初心を忘れずに、ライブをたくさんやりたいと思っています。個人的には、地元・横浜でライブがしたいです。そしてあわよくば、横浜をももクロの聖地のひとつにしたいなと思っています(笑)。

Y ぜひお願いします！近年、横浜の都心臨海部には、多くの音楽施設が次々に誕生しています。大小様々な音楽施設が一つのエリアに集積する都市は世界でも類を見ません。この強みを国内外に広く発信し、「音楽のまち」として新たな賑わいにつなげていき

たいと思っています。ぜひももクロにも、横浜でたくさんライブをしていただけると嬉しいです。

T 私も皆さんにたくさんの笑顔を届けられるように頑張ります！

Y 高城さんの今後のますますのご活躍を心から応援しています！私も横浜市長として、一人でも多くの方が、高城さんのように横浜に魅かれ、好きになっていただけるよう、全力を尽くしていきます。



▲2023年秋には音楽施設Kアリーナも開業予定(イメージ図)

プロフィール

高城れに

1993年6月21日生まれ、横浜市出身。2008年にももいろクローバーZのメンバーに。担当カラーは紫、特技はダンス。2015年にメンバー初となるソロコンサートを行い、以降1年に1回のペースでソロコンサートを実施している。2020年にはNHK連続ドラマ「彼女が成仏できない理由」で主演。2021年に初のソロアルバムもリリース。2022年に結婚し、今後の更なる活躍が期待される。



ももいろクローバーZ

百田夏菜子、玉井詩織、佐々木彩夏、高城れにの4人によるガールズユニット。次世代の新人プロジェクトとして2008年春に結成。グループ名は「ピュアな女の子が、幸せを運びたい」という意味を込めて「ももいろクローバー」と命名された。ストリートライブを出発点に活動を開始し、国民的アイドルグループに。ドラマやバラエティ、ラジオ、CMなど多方面で活躍の場を広げている。

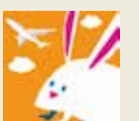


広報紙閲覧サービス
カタログポケット

高城れにさんとの対談記事は
ウェブページでも読むことができます

こんなメリットが
あります

通勤や通学の隙間時間でチェックできる
文字ポップアップ機能で読みたい記事を好きな大きさと読める
多言語への自動翻訳、音声読み上げもできる



詳しくは
こちらから

マイナンバーカードの受取はお早めに

1月下旬～2月は
混雑が予想されます受取は、居住区の区役所のほか、マイナンバー
カード特設センター(予約制)でもできます。

問合せ 横浜市マイナンバーカード専用ダイヤル ☎0120-321-590(月～金曜8時30分～20時 土・日曜、祝・休日9時～17時30分) ☎ 350-8484

若年性認知症支援コーディネーター

若年性認知症のことならご相談ください

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症のことです。働き盛りで発症するため、就労継続、経済面・ダブル介護などに問題が生じて、本人だけでなく家族や勤務先などにも影響があります。

若年性認知症支援コーディネーター

医療、就労、さまざまな制度やサービス利用、生活上の困り事などについて、本人や家族、企業や関係機関などからの相談に対応しています。

子どもの
学費やローンなど
経済面が心配

どんな制度や
サービスが
使えるの？

今の会社で
働き続けたいけど
どうしたらいい？

活動できる
場所や居場所は
どこにある？

経験豊富な専門家が
相談にのります！



相談窓口	対応時間(月～金曜) ※祝日・年末年始を除く	問合せ
横浜ほうゆう病院 地域医療連携室 若年相談窓口 旭区金が谷644-1	9時30分～15時30分	☎360-8787(代表)
横浜市立大学附属病院 認知症疾患医療センター 金沢区福浦3-9	9時～17時	☎787-2852(直通)
横浜市総合保健医療センター診療所 総合相談室 港北区鳥山町1735	9時～16時	☎475-0105(直通)
横浜総合病院 若年性認知症相談窓口 青葉区鉄町2201-5	9時～17時	☎903-7106(直通)

問合せ 健康福祉局高齢在宅支援課 ☎671-4129 ☎550-3612

税に関する申告期限等のお知らせ

令和5年1月以降の申告・納期限は次の通りです。必ず期限までに提出してください。

■各種税金や申告に関する期限

対象	申告・納期限	提出先	提出方法
給与支払報告書	1月31日まで	財政局法人課税課(特別徴収センター)	eLTAXか郵送で提出してください。窓口での提出は、左記の担当課(中区山下町2 産業貿易センタービル5階)にお願いします。なお、当ビル内に減免対象の駐車場はありません。
固定資産税(償却資産)申告書		財政局償却資産課(償却資産センター)	
市民税・県民税申告書	3月15日まで	居住区の区役所 税務課市民税担当	郵送または窓口で提出してください。 ※できるだけ郵送をお願いします。 e-Taxで申告・納税できます。 詳しくは国税庁ウェブページ「確定申告書等作成コーナー」で確認してください。
所得税及び復興特別所得税		居住区の税務署	
贈与税			
個人事業者の消費税・地方消費税	3月31日まで	居住区の税務署	居住区が旭・磯子・金沢・港南・瀬谷・中・西・保土ヶ谷・南区で、郵送で提出する人は「東京国税局業務センター横浜南分室」(〒236-8551 金沢区並木3-2-9)に送付してください。

上場株式等の配当所得・譲渡所得について、所得税と異なる課税方式を選択する場合、市民税・県民税の納税通知書が送達される時までに市民税・県民税の申告が必要な場合があります。詳しくは居住区の区役所税務課市民税担当に相談してください。また所得税の申告については最寄りの税務署に問い合わせてください。

問合せ 申告期限等について 財政局税務課 ☎671-2253 ☎641-2775
給与支払報告書について 財政局法人課税課(特別徴収センター) ☎671-4471 ☎210-0480
償却資産申告書について 財政局償却資産課(償却資産センター) ☎671-4384 ☎663-9347

電力・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援給付金の申請期限は1月31日(火) **必着** まで

【対象】住民税非課税世帯等(1世帯当たり5万円、受給は1回のみ)

消印有効ではなく、締切日までの必着です

問合せ 専用ダイヤル ☎0120-045-320(月～金曜<祝・休日除く>)9時～19時) ☎0120-303-464


はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています。特に記載がないものは無料、締切日必着です。

イベント等は変更・中止となる場合がありますので、問合せ先へ確認してください。

募集

募集 **会計年度任用職員**



地域公共交通会議 市民委員

18歳以上、選考2人。4月から2年間。詳細は1月4日からWEBで

申 1月31日まで
問 道路局企画課 (TEL 671-3800 FAX 651-6527)

福祉・高齢

人工肛門・膀胱 初心者相談会

人工肛門・膀胱保有者と関係者、当日先着50人

日 1月22日(日)13時30分～16時30分
所 健康福祉総合センター
問 オストミー協会 (TEL 475-2061 FAX 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

障害者パソコン講習会

①ワード基礎(後編)
②エクセル基礎(後編)
15歳以上(中学生除く)の肢体・内部・精神・聴覚等障害者でタイピングが可能な人、各コース抽選8人。詳細は問合せかWEBで

日 各13時～16時、全2回
①2月9日(木)・10日(金)
②2月16日(木)・17日(金)
所 横浜ラポール
費 2,700円
申 1月20日まで
問 障害者社会参加推進センター (TEL 475-2060 FAX 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

腎不全者栄養教室

透析導入期に体を守る食事。当日先着100人

日 2月19日(日)13時30分～15時30分
所 健康福祉総合センター
問 腎友会 (TEL 475-2061 FAX 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

中途失聴・難聴者のための手話コミュニケーション教室

①入門 ②初級
18歳以上の聴覚障害者と関係者、各コース選考

日 4月1日～2024年1月9日の火・土曜14時～16時、全24回
所 健康福祉総合センター
費 1,500円
申 2月10日までに往に**必要事項** FAX 年齢、コース、聴覚障害の有無を書いて、中途失聴・難聴者協会 (TEL 222-0035 港北区鳥山町1752、FAX 475-2064)
問 申込先か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602 FAX 671-3566)

ひとり親家庭への貸付

①修学資金 ②修業資金
③就学支度資金
4月に子どもが高校・短大・大学・大学院・専門学校等に進学予定の人。要事前相談(源泉徴収票か確定申告書と進学予定校の資料を持参)、審査あり。貸付限度額は問合せを
申 ①②のみは2月1日から、③のみは3月31日までに、③と①か②を同時申請の場合は2月1日～3月31日に、居住区の区役所こども家庭支援課
問 申込先かこども青少年局こども家庭課 (TEL 671-2390 FAX 681-0925)

家具転倒防止器具の取付代行

要事前申込み。年齢要件等あり。器具代は自己負担。取付できる家具は2つまで。詳細はWEBで
申 1月31日まで
問 横浜市まちづくりセンター (TEL 262-0667〈平日10時～16時〉 FAX 315-4099) か総務局地域防災課 (TEL 671-3456)

講演・講座

「小児ぜんそく・アレルギー教室」をオンラインで開催

先着80人
日 2月2日(木)15時～16時30分
申 1月11日からWEBで
問 みなと赤十字病院 (TEL 628-6381 FAX 628-6101)

中央図書館で講座

①発掘担当者が語る洲干島遺跡
②フード・マイレージから考える私たちの食
各先着、30人。②はオンライン配信もあり
日 各14時～16時
①2月18日(土) ②3月4日(土)
申 1月18日からTELかWEBで会場の中央図書館 (TEL 262-7336 FAX 262-0054)

聴覚障害者協会 手話講習会

①入門 ②基礎 ③通訳Ⅰ ④通訳Ⅱ・Ⅲ
各選考(①は抽選)。①初心者、計60人
②入門修了者、若干名
③通訳者を目指す基礎修了者、25人
④通訳者を目指す通訳Ⅰ修了者、20人。
費用等詳細は1月6日からWEBで
日 4月から、全43回
所 横浜ラポール
申 2月10日まで
問 聴覚障害者協会 (TEL 475-2061 FAX 475-2112) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

たつの会 手話講習会入門

18歳以上、選考30人。費用等詳細はWEBで
日 4月から、全42回
所 健康福祉総合センターほか
申 2月10日まで
問 健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602 FAX 671-3566)

要約筆記者養成講習会

①パソコン ②手書き
聴覚障害者等の意思疎通支援。18歳以上の健聴者、各選考20人。詳細はWEBで
日 4月～2024年2月の木曜、全38回
所 横浜ラポール
費 3,600円
申 2月17日まで
問 中途失聴・難聴者協会 (FAX 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

犬セミナー「問題行動の理由と解決策」

抽選20組40人。ペット同伴不可
日 2月18日(土)13時30分～15時30分
申 1月18日までにWEBで
問 会場の横浜市動物愛護センター (TEL 471-2111 FAX 471-2133)

講座「韓国映画が映す南北関係」

多文化共生による人権問題を考える。先着45人。詳細はWEBで
日 2月3日(金)18時30分～20時
所 かながわ労働プラザ
申 1月11日から
問 教育委員会生涯学習文化財課 (TEL 671-3282 FAX 224-5863)

パソコン講習

①初めてのパソコン
②初めてのエクセル
③初めてのワード
各抽選12人
日 各コース火・水曜、全2回。午前=9時45分～12時15分、午後=13時30分～16時。
①2月7・8日午前 ②2月14・15日午前
③2月14・15日午後
費 5,550円
申 1月20日までにTELで会場のシルバー人材センター (TEL 847-1800 FAX 847-1716)

催し

避難訓練コンサート

消防音楽隊の演奏・ドリル演技と避難訓練体験。当日先着500人。車椅子利用は要事前申込
日 2月7日(火)14時～15時30分
問 会場のパシフィコ横浜 (TEL 221-2155 FAX 221-2137)

シンポジウム「家庭でできる食中毒予防」をオンラインで配信

食に関するリスクや食品の安全確保
日 3月31日(金)まで
問 健康福祉局食品衛生課 (TEL 671-2460 FAX 550-3587)

YOKOHAMA 農福マルシェ

障害者施設・作業所で制作した野菜・農産物加工品等の展示販売
日 1月18日(水)・20日(金)の12時～13時
所 市役所2階多目的スペース
問 健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3992 FAX 671-3566)

よこはま地域福祉フォーラムをオンラインで配信

日 2月1日(水)10時～3月24日(金)16時
申 3月23日までにWEBで
問 社会福祉協議会 (TEL 201-2090 FAX 201-8385)

働きたい!わたしのシンポジウム

当日先着250人。働く障害者の就労の経緯・現状の紹介とリレートーク。詳細は1月6日からWEBで
日 2月2日(木)14時～16時
所 健康福祉総合センター
問 健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3992 FAX 671-3566)

ヨコハマ市民まち普請事業 2次コンテスト

まちづくりの助成金対象提案の公開選考会
日 1月29日(日)10時～18時
所 市役所アトリウム
問 都市整備局地域まちづくり課 (TEL 671-2679 FAX 663-8641)

古民家葺き替え工事 現場見学・体験会

①現場見学は参加自由
②茅葺き体験。抽選計40人
③土壁塗り体験。抽選計40人
日 1月28日(土)10時・13時
所 みその公園横溝屋敷
申 1月20日までにWEBで
問 建築保全公社 (TEL 228-8895 FAX 664-7055)

保育士就職面接・相談会

保育士資格保有者が取得見込者
日 2月5日(日)13時～16時
所 関内新井ホール
申 2月4日までにWEBで
問 事務局 (TEL 439-3442 FAX 044-863-8382) かこども青少年局保育対策課 (TEL 671-4469)

市民クルーズ

にっぽん丸 ファミリークルーズ
横浜港発着。抽選15室。子どもと学ぶ船の旅。詳細は1月4日からWEBで
日 3月24日(金)～26日(日)
費 大人1人、115,200円。子ども(2歳～小学生)は半額
申 取扱旅行会社。1月20日まで
問 港湾局客船事業推進課 (TEL 671-7272 FAX 201-8983)

横浜港で客船に会おう



YOXO FESTIVAL 2023

ヨコハマ・クロスオーバーをテーマにロボット・VRなどの技術・製品展示ほか。詳細はWEBで

日 1月27日(金)11時~20時・1月28日(土)11時~17時

所 クイーンズスクエア横浜ほか

問 経済局新産業創造課 (Tel)671-3487 (Fax)664-4867)

東京芸大映画専攻修了作品上映会

抽選。詳細はWEBで

日 1月28日(土)・29日(日)

所 東京芸術大学馬車道校舎

申 1月22日まで

問 東京芸術大学 (Tel)650-6200 (Fax)650-6202) か文化観光局創造都市推進課 (Tel)671-3868)

お知らせ

令和4年度 個人市民税・県民税(第4期)

①納付期限②納付方法

①1月31日(火)まで②スマートフォン決済、クレジット納付、ペイジー納付、口座振替
問 居住区の区役所税務課か、財政局①税務課 (Tel)671-2253 (Fax)641-2775) ②徴収対策課 (Tel)671-2255 (Fax)641-2775)

「財政のあらまし(2)」の閲覧

令和3年度決算及び令和4年度上半期の予算執行状況。WEBからも可

所 市役所市民情報センター、区役所広報相談係

問 財政局財政課 (Tel)671-2231 (Fax)664-7185)

環境アセスメント図書の縦覧

三友プラントサービス株式会社 横浜BAY工場プロジェクト 計画段階配慮書環境情報提供書の提出は問合先へ

日 1月25日(水)~2月8日(水)(予定)

所 金沢区役所広報相談係、問合先で

問 環境創造局環境影響評価課 (Tel)671-2495 (Fax)663-7831)

女性弁護士による離婚・DV法律相談会

各先着6人

日 各13時~16時。1月24日(火)・26日(木)

申 希望日の1週間前からTELで会場の市役所市民相談室 (Tel)671-2306 (Fax)663-3433)

家族の悩み 女性のためのホットライン

夫・子ども・親など親族との関係や葛藤
日 1月16日(月)~20日(金)18時~20時。みずら相談室 (Tel)451-0740)

問 事務局 (Tel)451-3776)かこども青少年局こどもの権利擁護課 (Tel)671-4288 (Fax)550-3948)

外国人向け介護のしごと相談会

外国籍の人

日 ①1月15日(日)14時~16時30分
②1月19日(木)14時~16時30分
③1月28日(土)17時~19時30分
④2月3日(金)15時~17時30分

所 ①鶴見国際交流ラウンジ
②みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
③なか国際交流ラウンジ
④みどり国際交流ラウンジ

問 福祉事業経営者会 (Tel)846-4649 (Fax)840-5816) か国際局政策総務課 (Tel)671-3826)

市民意見募集

①これからの緑の取組(2024-2028)(素案)
②令和5年度食品衛生監視指導計画(案)
③令和5年度環境衛生業務実施計画(案)
④山下ふ頭の再開発

資料の閲覧は期間中WEBで

日 ①1月31日まで
②③1月10日~2月8日
④2月28日まで

問 ①環境創造局政策課 (Tel)671-4214 (Fax)550-4093)
②健康福祉局食品衛生課 (Tel)671-2459 (Fax)550-3587)
③健康福祉局生活衛生課 (Tel)671-2456 (Fax)641-6074)
④港湾局山下ふ頭再開発調整課 (Tel)671-4686 (Fax)550-4961)

市民意見募集中
みなさまのご意見をお寄せください

①都市計画審議会②小委員会

オンライン配信もあり。詳細は1月6日からWEBで

日 各13時~16時
①1月13日(金)②1月20日(金)

所 市役所市会議事堂

問 建築局都市計画課 (Tel)671-2657 (Fax)550-4913)

施設から

みなとみらいホール

(Tel)682-2000 (Fax)682-2023

①②ランチタイムコンサート

③横浜うたまつり

④オルガン1アワー

①②バイオリン(周防亮介)

③第一線で活躍するアーティストたちが集結

④パイプオルガン(三浦はつみ)

日 ①4月12日(水)11時30分~12時30分

②4月12日(水)15時~16時

③4月21日(金)18時30分~20時45分

④4月26日(水)15時~16時

費 ①②1,800円③7,000円・10,000円④1,000円

申 ①②1月21日から③1月14日から④1月28日からTELかWEBで

横浜美術館

(Tel)221-0300 (Fax)221-0317

講座「大きなお面をつくろう」

小学1~3年生、抽選10人

日 2月25日(土)10時30分~12時

所 PLOT 48

費 1,500円

申 1月31日までにWEBで

にぎわい座

(Tel)231-2515 (Fax)231-4545

①林家たい平独演会

②風間杜夫の落語会

③TAP DO! 横浜公演

日 各14時~16時

①4月9日(日)②4月14日(金)③4月15日(土)

費 3,200円

申 2月1日からTELかWEBで

歴史博物館

(Tel)912-7777 (Fax)912-7781

展示「令和4年度市指定・登録文化財」

日 1月24日(火)~3月12日(日)

費 400円

開港資料館

(Tel)201-2100 (Fax)201-2102

展示「幻の写真家 チャールズ・ウィード」

日 1月28日(土)~3月12日(日)

費 500円

ユーラシア文化館

(Tel)663-2424 (Fax)663-2453

展示「ユーラシアへのまなざし」

江上波夫コレクション造形の美と技

日 2月12日(日)まで

費 300円

はまぎん こども宇宙科学館のプラネタリウムがリニューアルオープン



世界最多の星を映し出す新たな投影機を導入。今まで見たことがないシャープでリアルな星空に。3月31日まで愛称募集中。詳細はWEBで

問 はまぎん こども宇宙科学館 (Tel)832-1166 (Fax)832-1161)

子どもの居場所へ物価高騰対策支援金を交付します

申請は2月10日(金)必着まで

コロナ禍で光熱費や食材費の物価高騰に直面している子ども食堂など、市内の子どもの居場所が対象。申請方法など詳細はWEBで

	光熱費負担あり	光熱費負担なし
食事の提供を伴う	50,000円	40,000円
食事の提供を伴わない	15,000円	-

問 こども青少年局地域子育て支援課 (Tel)671-4157 (Fax)550-3946)

市営バス停留所の「バス接近表示サービス」が1月末に終了します

「手のひら接近情報」をご利用ください

今後は、バス停時刻表に掲示する二次元コードをスマートフォンで読み込むとバスの接近状況や混雑情報などが分かる「手のひら接近情報」を利用してください。



POINT

バス停に行かなくても

運行・接近情報がわかります！

何個前のバス停を出たかわかります！

車内の混雑状況もわかります！

市営バス乗車レポートについての記事はこちらから

Plus+



問合せ

横浜市コールセンター (Tel)664-2525 (毎日8時~21時) (Fax)664-2828



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。年賀状や書初めなど、文字に触れる機会が多いこの季節。第1回は横浜と文字の物語です。



金属活字の伝来と情報発信のはじまり

横浜市歴史博物館 学芸員 石崎 康子

パソコンやスマートフォンで使われる文字は、デジタル化された書体(デジタルフォント)です。デジタルフォントにはさまざまな書体がありますが、その一つに明朝体という書体があります。

明朝体は、中国の明王朝・清王朝初期(14~17世紀)に、整版(木版)印刷用に作られた書体でした。印刷技術が整版から活版に発展すると、金属で活字が作られるようになりました。

中国語を記す明朝体の漢字活字を制作したのは、驚くことに、東洋学が盛んになったヨーロッパで、キリスト教のアジア伝

道に伴い中国に伝わりました。その技術は明治2(1869)年、上海から長崎に伝えられ、その翌年には横浜に伝えられます。活版印刷術の活用によって印刷される文字数と部数は格段に増加し、印刷物が伝える情報量が高まったことで、横浜は日本における主要な情報発信基地としての歩みを始めます。

現在開催中の展示では、活版印刷と明朝体活字の誕生、活字と印刷術の日本への伝来、そしてその後の発展の歴史をたどります。デジタルフォントに囲まれた現在の文字文化の原点に触れてみませんか。



▲展示タイトルを活字で組んだ組版(組版画像を反転)

企画展「活字 近代日本を支えた小さな巨人たち」

2月26日(日)まで横浜市歴史博物館(市営地下鉄「センター北」駅下車 徒歩5分)で開催中です(有料)。



問合せ

横浜市歴史博物館 ☎912-7777 ☎912-7781

「横浜市LINE公式アカウント」で横浜をもっと知る、もっと楽しむ

約67万人が利用中!

友だち登録はこちらから



さまざまな横浜市の情報の中から、自分の好みに合った情報を入手できます。

例えば、こんな情報をお届け

旬な観光イベント情報



暮らしに役立つ市からのお知らせ



欲しい情報を選べます

トーク画面の **受信設定** から、カテゴリを選ぶことで、自分が欲しい情報だけを受けとれるように設定できます。

【カテゴリ】

- 新型コロナ
- 防犯
- 観光・イベント
- お知らせ

※新型コロナ以外のカテゴリは、さらに区ごとに選べます。



問合せ

政策局広報課 ☎671-2349 ☎661-2351

市内での買い物が最大20%おトクに！ レシ活VALUE

市内店舗(飲食店、ガソリン等の購入を除く)で買い物した際のレシートをスマートフォンアプリ「ONE」に投稿すると、電子クーポンの購入やキャッシュバック(手数料あり)に利用できるポイントとして還元します。

【期間】1月1日(日)～予算上限に達するまで

【参加対象】市内在住の人

【対象外の商品】金券等の換金性の高いものや、水道料金等の自治体への支払いなど

【還元上限額】1人あたり12,000円

※レシートの投稿は、1日1枚まで、1日の還元上限額は400円

問合せ

横浜市レシ活コールセンター ☎050-1807-1510(自動応答ダイヤル)24時間受付 ☎664-9533



新型コロナウイルス感染症関連情報

※12月12日時点の情報に基づき作成しています。国の方針等により、内容が変更となる場合があります。

発熱などの症状がある場合

発熱などの体調不良時に備えて、検査キットや市販の解熱鎮痛薬を常備しましょう。

以下の4つすべてに当てはまる方は、検査キットで自己検査し、陽性の場合は陽性者登録窓口への登録にご協力ください。体調悪化時の連絡先等をお知らせします。



陽性者登録窓口はこちら

64歳以下

中学生以上

妊婦ではない

基礎疾患等のない方

それ以外の方や、症状が重いなどの場合は、医療機関を受診しましょう。

引き続き、基本的な感染対策にご協力をお願いします。

今後のワクチン接種について

横浜市では、医療機関での個別接種を中心に、集団接種会場でも接種を進めてきました。接種希望者の集中する時期が過ぎることを踏まえ、集団接種会場は、1月から段階的に規模を縮小します。医療機関では、3月末まで、従来の接種体制を維持します。

【1月の集団接種】9会場で実施。以下の①～⑥の会場が1月で接種を終了します。

会場名	5日(木)～15日(日)	16日(月)～31日(火)	接種最終日
① ローズホール横浜駅会場	水・金・土・日曜	—	13日(金)
② 桜木町・馬車道会場	木・金・土・日曜	土・日曜	22日(日)
③ 並木中央会場 ④ 鶴見会場 ⑤ 希望ヶ丘会場	火・水・金・土曜	金・土曜	28日(土)
⑥ TKPみなとみらい駅前会場	水・木・金・土曜	—	—
⑦ センター南会場 ⑧ 戸塚会場	火・水・金・土曜	金・土曜	2月は金・土曜に実施
⑨ 横浜駅西口会場	火・木・金・土曜	火・金・土曜	—

※集団接種→ファイザー社(BA.1)ワクチンを使用。 ※会場①のみファイザー社(BA.4-5)ワクチンを使用。
※個別接種→医療機関により使用ワクチンが異なります。

ワクチン接種の期間は3月末日までとされていますので、早めの接種をご検討ください。



接種場所の詳細はこちら

横浜市の新型コロナウイルス感染症に関する問合せ ☎0120-547-059 ☎846-0500 24時間受付

新型コロナワクチン接種に関する問合せ ☎0120-045-070 ☎050-3588-7191 毎日9時～19時※小児・乳幼児接種に関する問合せは18時まで

市版デザインリニューアルしました

紙面デザイン・記事タイトル・フォント・行間を見直しました。より多くの市民の皆さんに読まれる、魅力的な広報紙を目指していきます。

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市政に関するお知らせを受け取れるほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00～18:30
ラジオ	YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ 9:30～10:00 ホット横浜 ラジオ日本 16:30～16:35 Public Service Announcement Inter FM897 6:12～6:15 / 12:55～12:58	

【発行】政策局広報課 ☎671-2332 ☎661-2351

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎671-2121(代表)